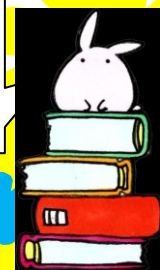


# Shono Street

庄内農業高等学校  
図書館だより  
2014.8.26  
No. 5

8月の図書館だよりでは、「新着図書案内」「芥川賞・直木賞受賞作品の紹介」「クラス・学年図書貸出状況」「今日は何の日？」をお伝えします。



## 新着図書案内



『地域食材大百科 12』農文協 編	『地域食材大百科 13』農文協 編
『地域食材大百科 14』農文協 編	『杉原千畝物語 命のビザをありがとう』
『庄内百考 ふるさと雑記』池田充直 著	『やまがた再発見 1』山形新聞社 編
『スイモ、アマイモ。』銀杏社 構成 <small>寄贈</small>	『理系アナ榊太一の生物部な毎日』榊太一 著
『わたしもぼくも地球人』アグネス・チャン 著	『日本語のニュアンス練習帳』中村明 著
『プチ革命 言葉の森を育てよう』 ドリアン助川 著	『竹林はるか遠く』 ヨーコ・カワシマ・ワトキンス 著
『見晴らしのいい密室』小林泰三 著	『アリス殺し』小林泰三 著
『銀の匙 12』貸出禁 荒川弘 著	『ビブリオバトル 本を知り人を知る 書評ゲーム』谷口忠大 著
『野と里、山と海辺の花 ポケット図鑑』	



『破門』黒川博行 著

## 第15回 直木賞

映画製作への出資金を持ち逃げされたヤクザの桑原と建設コンサルタントの二宮は、資金回収のため、関西とマカオを奔走する。巨額の資金をめぐる争いはやがて組同士のトラブルに発展し、絶命の危機がせまる。



桑原と二宮ふたりのかけ合いに思わず苦笑い。会話のテンポのよさに、400ページを超える長編小説ですが、すいすい読めます。

受賞作!

『春の庭』柴崎友香 著

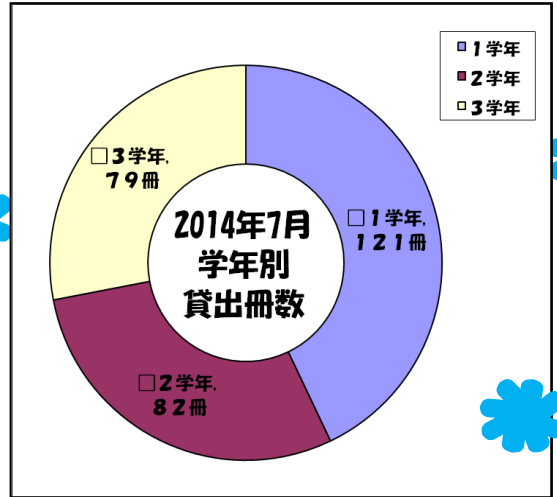
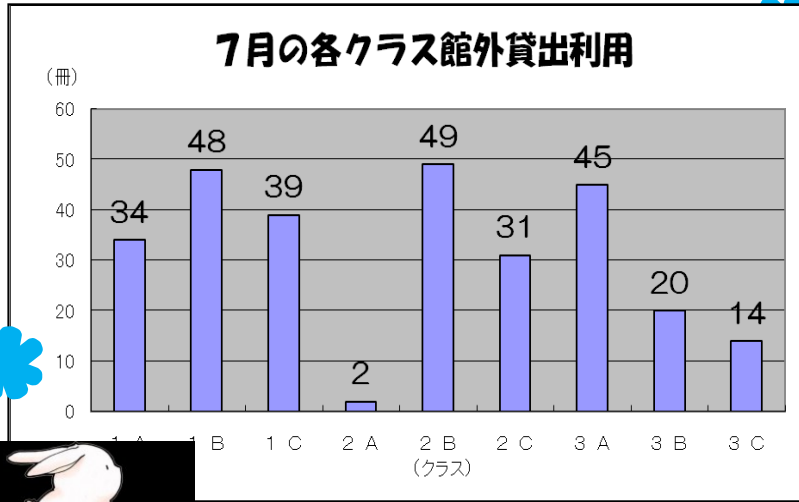
## 第15回 芥川賞

離婚したばかりの元美容師・太郎は、世田谷にある取り壊し寸前の古いアパートに引っ越してきた。あるとき、同じアパートに住む女が、塀を乗り越え、隣の家の敷地に侵入しようとしているの

を目撃する。注意しようと呼び止めたところ、太郎は女から意外な動機を聞かされる……。なにげなく通り過ぎていたいつもの街。少し意識を向けてみるとそこには、いろんな発見がありました。



# 7月の各クラス・各学年 図書貸出状況



7月の全校貸出総数は、282冊でした。そのうち、学年では1学年が、クラスでは2Bが、次いで1B・3Aがたくさん本を借りた結果となりました。職員の貸出数は43冊でした。



夏休みが明けました。  
手元に読み終えた本がある人はいませんか？

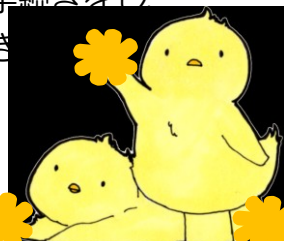
ずーっと借りたままの本がある人はいませんか？

返却をお願いします。

貸出期限越え図書

返却のみの人は、図書館入り口前の「返却BOX」に本を入れるだけで構いません。(しおりなど取り忘れのないように気をつけて)

●また、「手元にあるけど読み終わってない、まだ借りたい」と、いう人も返却期間が過ぎていたら、一度図書館に来て返却手続きをし、もう一度貸出手続きしてください。



の返却のお願い

# 8月26日 今日は何の日？

## ・レインボーブリッジ開通記念日

1993年のこの日に、東京で東日本最大につり橋・レインボーブリッジが開通。全長798m、主塔の高さ126m、水面からの高さ50m。



## ・シルマンデー、ユースホステルの日

ユースホステルの創始者リヒャルト・シルマンを記念する日。ドイツの小学校教師だったシルマンは、生徒たちと遠足に出かけた際、突然の大雨のために小学校で雨宿りをしたが雨は止まず翌朝まで小学校で過ごすことになった。その経験から、旅行中の青少年がなにかあった時に駆け込み、安い料金で安心して宿泊のできる施設の必要性を感じ、ユースホステルを創設。

